

新潟のみなさんとアルビックス新潟のみなさんへ

「新潟からご招待と聞いてたぶんぼくは1倍うれしかったです

ぼくのお母さんのいっちゃん、はあちゃんは新潟出身だからです。ぼくが2才のころに一度行ったきりずと行ってなかつた土地です。だからサッカーはもちろん、8年ぶりの新潟で本当にうれしかったです。

今までぼくたち大船渡の人は支援、支援で他の県からたくさん助けられてきました。もちろん、同じ大船渡の大3のかんとくやコーチにもいろいろ助けてもらい、サッカーが「できる場所」あたえてもらったりしてきました。

ただぼくたちは何ができるか考えたとき、今ぼくにできることはサッカーをがんばってみんなに元気をあげるサッカー選手になれればと思います。

アルビックス新潟の選手の試合を観て本当に感動しましたし、ぼくはまた元気をもらいました。ぼくもそんな選手になって岩手のみんなに元気をあげられたらと思います。

ぼくが今回新潟に行ったことは一生おすねる事ができないものでした。新潟のみなさん本当にありがとうございました。

大3FC 4年 新潟 龍成